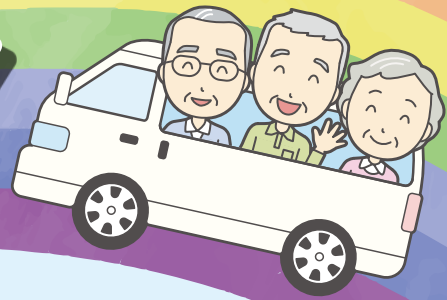


～地域が守り、育てる公共交通～

デマンドバス

の実証運行開始!



市では、各地区の公共交通の現状と高齢化率や商業施設、医療施設の立地数などを考慮し、堀兼地区をモデル地区として、10月5日(火)からデマンドバスの実証運行を開始します。デマンドバスを導入し、継続させていくためには、地域の特性や利用者のニーズを的確に把握していく必要があります。今回の実証運行は堀兼地区の住民が主体となって交通事業者と連携し、実施します。

デマンドバスってなに??

既存の公共交通を補完する新たな地域公共交通で、決まったルートや停留所、ダイヤに沿った運行ではなく、利用者の予約に応じて運行する乗り合い型の交通手段です。予約状況に応じてAIが決めた配車や経路に基づいて地域内を運行します。

対象 堀兼地区にお住まいの方

運行エリア 原則堀兼地区内

運行日 月曜日～土曜日(日曜日・祝日、12月29日～1月3日は運休)

運行時間 8時～16時

料金 一人1回300円 ※未就学児無料。

新狭山駅南口・入曽駅東口での乗降は一人1回500円

利用方法 電話・スマホ・パソコンから予約(あらかじめ会員登録が必要)

定員 6名と9名(運転手は除く。各1台)

運営主体 ほりかね交通会議、ほりかねデマンド・ラボ

なぜ堀兼地区で行うの?

路線バスや茶の花号の運行状況をはじめとした、さまざまな課題を市内全地区で客観的に評価したところ、堀兼地区が最も優先すべき地区であったことから、デマンドバスを実験的に運行することとしました。

実証運行の結果は?

利用や収支の実績、利用者の評価などに基づき検証を行います。それにより地域で運行内容を見直し、利用しやすい形に変更していきます。



走行予定のデマンドバス

問合せ 交通防犯課へ内線3691

